

# 2017 明治安田生命 J2 リーグ 第 35 節 vs. 名古屋グランパス

10/1 (日) 15:00 kick off @岐阜メモリアルセンター長良川競技場



## 2017 J2 順位表 ☆ 暫定 ■ 第 34 節

勝点、得点、失点、得失点差、  
岐阜戦の戦績 (岐阜から見て)

(\*つきは消化試合が1つ少ない)

1	湘南	71p	44	26	+18	A△
2	長崎	62p	44	36	+8	H△ A●
3	福岡	61p	44	29	+15	A● H●
4	横浜FC	56p	50	36	+14	H● A●
5	名古屋	56p	65	54	+11	A△
6	松本	55p	54	34	+20	H●
7	徳島	53p	57	37	+20	A△
8	大分	52p	45	41	+4	H●
9	東京V	51p	50	42	+8	A●
10	岡山	49p	38	37	+1	A△ H△
11	水戸	48p	40	36	+4	H○ A○
12	千葉	47p	52	51	+1	H● A○
13	山形	46p	34	40	-6	H△
14	町田	45p	45	41	+4	A○ H●
15	岐阜	43p	46	47	-1	---
*16	愛媛	43p	42	50	-8	A● H○
*17	京都	39p	41	42	-1	A△ H○
18	讃岐	34p	37	48	-11	A○ H●
19	金沢	34p	34	58	-24	H○
20	熊本	33p	30	44	-14	H● A△
21	山口	28p	40	59	-19	H△ A○
22	群馬	18p	22	66	-44	A○ H○

## 次回HomeGame

第37節 vs. 徳島ヴォルティス

10/14 (土) 16:00

@岐阜メモリアルセンター

長良川競技場

## 大酒場 ホームラン

名鉄岐阜駅前 (三菱東京UFJ銀行隣り)

年中無休 午後3時から営業

TEL.058-263-5201

## Living in Woods

本庄工業株式会社

http://www.honjo-woodream.com/

## 岡田歯科医院

岐阜市加納新本町1-23

tel:058-273-8998

## today's guest : 名古屋グランパス

2016 J1 7勝9分18敗 勝ち点30:16位

### 直近の対決と結果

2017/03/04
J2-02節@豊田ス
<b>名古屋 1-1 岐阜</b>
田中パウロ淳一 scored.

### ここ3試合の公式戦の結果

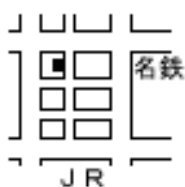
FC岐阜	名古屋グランパス
2017/09/24 J2-34節@長良川 岐阜 1-2 福岡	2017/09/24 J2-34節@パロ瑞穂 名古屋 4-1 東京V
2017/09/16 J2-33節@維新公園 山口 0-1 岐阜	2017/09/20 天皇杯4回戦@パロ瑞穂 C大阪 0-0 名古屋
2017/09/09 J2-32節@Kスタ 水戸 1-2 岐阜	2017/09/17 J2-33節@石川西部 金沢 3-1 名古屋

●9/24 (日) 第 34 節。FC岐阜はJ昇格以来、クラブ初となる5連勝を懸けてホームに福岡を迎えた。ここ6試合未勝利の福岡を相手に互角に戦う岐阜だったが、CKで失点。後半も、カウンターのボールを再び折り返されて崩され、2失点目。その後は岐阜が勢いを強めて攻め込み、87分に#10 庄司悦大が押し込むが、岐阜の追撃はここまで。福岡に逃げ切られて1-2での敗戦。残念な結果となってしまった。

現在のFC岐阜の順位は、2017年J2シーズン残り9試合で、16位・愛媛と17位・京都が1試合を残しているため、暫定で15位だ。J3降格圏である21位・山口との勝ち点差は15と縮まったが、ほぼ安全圏内だろう。一方、岐阜の上位を見てみると、勝ち点差9で8位・大分が、まだ視界内に収まっている。プレーオフ圏内は若干厳しい目標になってしまっているが、シーズンの最後まで諦めることなく、1試合毎に全力を尽くして勝利を掴み取ることが、希望を繋ぐことにつながるだろう。

さて、今節の対戦相手は、名古屋グランパスだ。言わずと知れた、Jリーグ創設時の“オリジナル10”、J1リーグ優勝や天皇杯優勝の経験もあるビッグクラブだ。99年まで、この長良川競技場でホーム試合を開催していたこともある。かつてFC岐阜に所属していた選手には、名古屋にも所属していた選手も多い。中でも、FC岐阜のJリーグ加入に大きな役割を果たした森山泰行は岐阜市出身、名古屋ではスーパーサブとして活躍した選手だ。また、古くからJリーグを見てきた岐阜サポ諸兄の中には、かつては名古屋サポだった方もいるだろう。あらゆる面で、岐阜と名古屋とは非常に繋がりが深く、近い関係だ。だからこそ、この両者のリーグ公式試合には“ダービー”の名がふさわしい。

今季、名古屋はJ2に降格し、1年でのJ1復帰を目指して戦力を大幅に入れ替えた上で、風間八宏監督が就任。岐阜の大木監督と同様に、パスサッカーを主体とする風間監督1年目の今季は試合によって好不調の波が激しく、ここ5試合の成績は1勝1分3敗。前節、東京Vを4-1で破ったものの、順位を5位にまで下げている。とはいえ、タレントは非常に豊富だ。その中で最も注意すべき選手は、現在15得点の#9 シモビッチだろう。リーグ公式戦での初対戦となった、3/4 (土) 第2節・アウェイ戦でも、お互いにパスサッカーを繰り広げる中で岐阜が優位に立ち、#7 田中パウロ淳一のゴールで先制したが、シモビッチを投入されて形勢が逆転し、CKをシモビッチが潰れた後ろにいた#39 内田健太に押し込まれ、1-1の引き分けに終わっている。この199cmの超大型FWは足元も巧みで、彼に仕事をさせないことが、岐阜の勝利には欠かせない。また、夏に途中加入した#44 ガブリエル・シャビエルは、精度の高いキックで多くのゴールをアシストしている。名古屋はリーグトップの65得点のうち、クロスやCKからのゴールが約半数を占めることから、岐阜のDF陣には奮闘が求められる。他にも6得点の#7 田口泰士、7得点の#23 青木亮太、大ベテランのGK #1 楯崎正剛、09年~11年まで岐阜に所属していた#19 押谷祐樹など、要注意選手・注目選手には枚挙にいとまがない。一方、名古屋は失点が54とリーグワースト4位、岐阜にもチャンスは大いにある。岐阜の攻撃陣で期待したいのは、やはり名古屋・風間八宏監督の次男、#14 風間宏矢だろう。名古屋のネットを揺らして“恩返し・父親越え”を果たす姿を、是非とも見せて欲しいところだ。あるいは、前回対戦でゴールを決めた#7 田中パウロ淳一や、大一番にめっぽう強い“お祭り男”#24 難波宏明が、またも大仕事を成し遂げる姿にも期待したい。また、大木監督と風間監督は清水市 (現・静岡市清水区) の小中学校でチームメイトだった幼なじみ。互いをよく知る両監督が、思惑をどう読み、どのような采配を振るうかにも注目したい。大々的に“名岐ダービー~木曾川の合戦~”と銘打ってPRも広められた結果、クラブ初の全席チケット完売となったこの試合。名古屋サポも大挙して来場するだろう。試合の結果でも、応援の内容でも、我々岐阜にとっては名古屋に“負けられない戦い”となる。最後まで選手の後押しをする拍手や声援でホームスタジアムを響かせ、最後にはクラブの歴史に刻まれる、勝利を全員で手に入れよう。(ささたく)



「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合うアットホームな韓国料理店。『チヂミ屋』はJR岐阜・名鉄岐阜駅から徒歩3分。休:月曜日

## 投稿募集!!

gidaidohri@gmail.com

## 【第34節】岐阜 1-2 福岡

●福岡に圧倒的な差を見せられたわけではないけど、随所随所で、福岡の強さとしたたかさや巧さが印象に残ったゲームだったかな。5連勝してクラブの新しい歴史を目の前で見ようなんて思ったけど、なかなかそう上手くはいかないわけで。こういう相手に2つのうち1つは勝てるぐらいにならないと、なかなか上位を窺うのもおぼつかない。

2点目の取られ方が勿体なかったけど、全体通して凹む内容ではなかったの、切り替えてまた次の試合に向かうのみです。

(岐阜の誇り)

●クラブ史上初の「J」で5連勝を目指したわけだが、率直に言って4連勝した時の相手とは違っていた。どう違うのかというと、強かった。福岡はここ6試合勝利がない。現在、勝ち点1差のリーグ3位。リーグ終了時点で2位と3位では雲泥どころじゃない差がある(3位だとプレーオフ2試合があるし、それを勝ち抜いて昇格を決めてもチーム編成が2週間遅くなるので補強で出遅れて翌年のJ1での戦いが厳しくなる)。しかも、相手は4連勝と勢いに乗る岐阜。長良川の観客が作る雰囲気には吞まれやすい、とはこれまで長良川で戦ってきたチームの監督もクチにしている。さて、どうやって勝ち点3を掴むか。そこで井原監督は「泥臭いサッカー」で臨んできた。出場停止でエースFWウェリントンに欠け、ロングボールで快速FW仲川を走らせ岐阜のDFを下げさせる。そこで仕留めに来るのではなく、第2波で組み立てにかかる。この時、岐阜から視ていつもイヤな位置で攻撃の起点となっていたのが三門。岐阜の2失点はCKとロングボールの処理ミスではあったけれど、ここで圧力をかけられ続けたのも試合の流れには影響があったかな。

とはいえ、7月のアウェー戦と比べたら岐阜の内容はこれまで雲泥の差だったわけ。あの時は福岡の4-4-2の守備陣形の中に入り込むことすら出来なかった。庄司もDFの後ろからボールを出し入れするしかなかった。しかし、この試合では後半からはコンパクトな4-4-2の4と4の間に何人もの岐阜の選手が入って福岡守備陣をこじ開ける動きを見せていた。結果、シシーニョの折り返しに庄司が詰めて押し込み1点差に。負けはしたけれど、まさにチームの成長が見えた一戦だったと思う。

で、この試合を観ていて思ったのが「きっと、いまの岐阜はこの福岡より名古屋の方がやりやすいんじゃないかな」ということ。これまで試合を観ていて「うわ、岐阜の選手、やりにくそうだ」と思う相手は、きっちりブロックを後ろで作って、カウンターで仕留めに来る『リアリスト』チーム。おそらく、名古屋の風間監督はそんなことはして来ないだろう。して来ないはずだ。する理由がない。いや、する理由はあるんだけどね、福岡が3位で泥臭く勝ち点3を狙いに来たっていうのに、名古屋は5位で自動昇格圏と勝ち点6差なんだから。でも、やっぱりどう考えてもするはずがない。岐阜の大木監督以上に「目的は『勝つ』ことじゃない、『自分たちのサッカーで勝つ』ことだ」の哲学を、大木監督を相手に引っ込めるはずがないのだ。「やあやあ我こそはポゼッション・パスサッカーの雄なるぞ、いざ尋常に勝負せよ！」という一戦になりそう。名古屋戦、めちゃくちゃ楽しみ。そして、楽しみに出来るだけの、福岡戦の内容だった。

(吉田铸造)

●好天に恵まれた先週末。最高の週末!になるとよかったんだけどね。福岡の堅い守備を崩し切れず1-2の敗戦。9月初初めての負け試合。前半にネットを2回も揺らしたのにオフサイド。残念。でも、今季前半あたりなら0-2のままパスを繋ぐだけで、逆にダメ押しされそうな展開。それを、追撃の1点の他に惜しい場面も作れるようになってきたのはイイ傾向。少なくとも、悪くはなかったんじゃないのかな?使

いまわしのように申し訳ないけど、前回、そして前々回にも利用した『先制されても0-1なら大丈夫。後半にやり方を変えるだけ』。ただ、問題はそれがウチに出来るかどうか。リーグでも異彩を放つほどの特殊なスタイル。ここまで積み重ねてきたそのスタイルを変えることができるかどうか。その試合も金石ともなりそうなこの試合の後半。1点差の間は同じ姿勢を貫いて、惜しいチャンスもあったけれど、2点ビハインドになってからは、早めの放り込みを連発。点を取る、勝利も取るという執念が感じられた。ナンちゃんへの縦ポンが、こんなにキケンな雰囲気、得点の匂いを漂わせた試合は初めてじゃないかな?それから、前半早いうちのキョーゴのミドルを含め、遠い位置からも積極的にシュートを撃って、なかなか新鮮だった。ただ、相手が強くて堅かった。山口とは違ってたってことだけ。ボール支配率は普段通りだったけど、ソレを感じさせなかった福岡。エレベーターとはいえ、ダテに上のカテゴリーを経験してないと思わせる順位通りの力を見せられた。1点は返した。それを、同点、そして逆転まで持っていく。そういうチカラがないと、ソコのところをやりきらないとプレーオフどころか、一桁順位にすら袖にされるといふ現実。あと8試合。来季云々じゃなく、まず今季。やり切ろう!

そんなことを考えてたら、前節可愛がってあげた山口が、「来月はキミらがセカンド・ユニを着るんだよね?」なクラブを相手に0-2から、それも残り10分を切ったからの3得点で逆転勝ちして、半分は愉快だけど、あとの半分は……(苦笑)。ああ、とりあえずブービー以上は確定したね、コレで左ウチワ……とはいかないけれど、かなり気楽に観戦できるかもしれない。9月の時点で最下位の心配をしなくてもすむなんて、降格制度が始まって以来の出来事だよ。ただ、そんな小ネタで喜んでるのはボクだけでいい。選手は残り全試合勝利!を目指して突き進んでください。まずは、隣りの赤いトコ、だ。(ぐん、)

## 【ユース】G1リーグ、など

●我々がFC岐阜ユースU-18(以下FC岐阜ユース)は今年岐阜県内のユース世代のトップリーグであるG1リーグに参加しています。第13節終了時点で勝点差4の中に4チームがひしめき合う接戦の中で戦っていますが、第14節の大垣工業戦を1対0で勝利する事が出来、首位の各務原高校と並ぶ勝点34となり、得失点差で2位となっています!今後の対戦は10月7日(土)に中京高校グラウンドで第16節中京高校戦(10時K.O.)、10月9日(月)に島西グラウンドで第15節各務原高校戦(15時K.O.)が予定されています。引き続き首位争いをしているチームとの連戦になりますが、G1リーグ優勝の為に絶対に負けられない試合です。トップのホーム試合とは重なっていませんので、行ける方は是非応援に行ってください。

さて、例年秋に開催されているJユースカップですが、今年の初戦の対戦相手は川崎フロンターレU-18となりました。日程は10月14日(土)14時K.O.。試合会場は川崎フロンターレの麻生グラウンドとなっています。対戦相手は関東プリンスリーグで首位を走っている強豪チームですが、今年こそは勝って2回戦にコマを進めて欲しい物です。頑張れよ、応援しているからな!!FORZA!FC岐阜ユース!!!

※試合会場・時間は変更される場合があります。必ず岐阜県サッカー協会やチームの公式サイトで確認して下さい。(シュナ)